

経営比較分析表（令和5年度決算）

宮城県 美里町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	47.03	48.00	100.10	3,740

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
23,195	74.99	309.31
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
11,056	3.91	2,827.62

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

③流動比率について
過去の企業債の償還終了に伴い翌年度元金償還金が増加していることから、前年度より指標が改善しているが、100%を下回っている。今後の企業債の発行予定を踏まえると、元金償還金のピークが令和13年度であることから、その後に指標の改善が見込まれる。

④企業債残高対事業規模比率について
下水道整備の途中であり、今後の企業債の発行予定を踏まえると、企業債残高は令和13年度がピークで、以後減少する見込みである。また、令和6年度から使用料を改定したことから、今後の指標の改善が見込まれる。

⑥污水处理原価について
類似団体平均値と同水準であるが、令和6年度から流域下水道維持管理負担金の見直しがあり、今後の指標の増加が見込まれる。

⑧水洗化率について
下水道整備により処理区域内人口が順次増加することから、水洗化率が伸びにくい状況である。処理区域内の未接続者に対し、さらなる普及活動に努める。

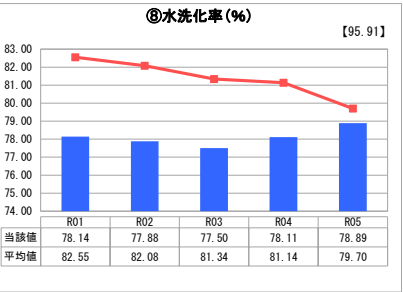
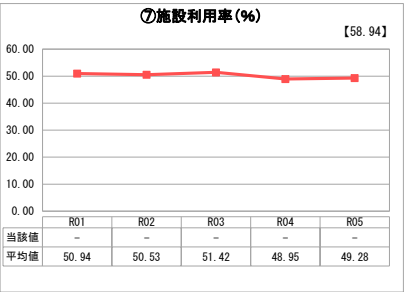
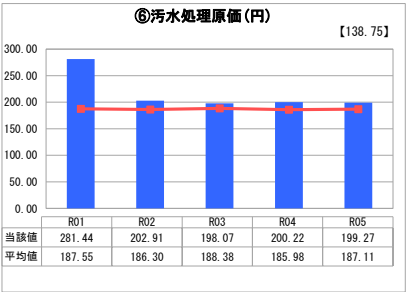
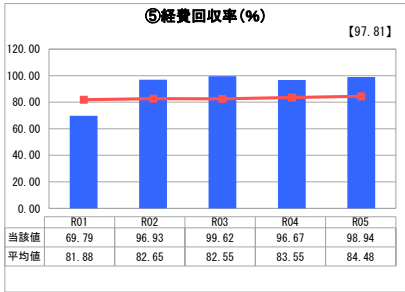
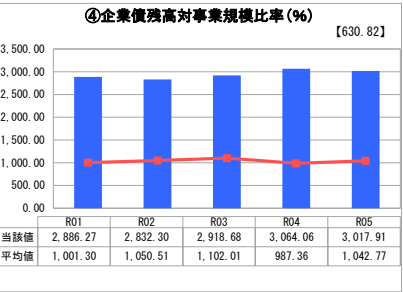
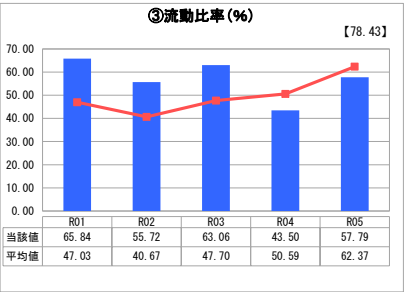
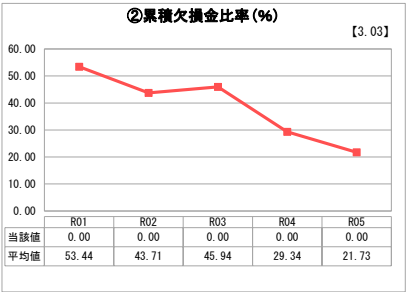
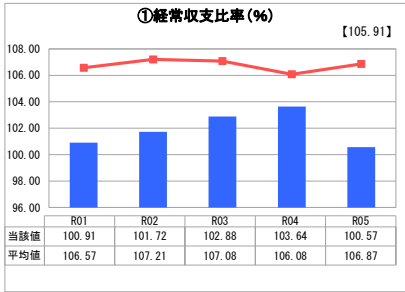
2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率について
マンホールポンプ等の機器が耐用年数を迎えようとしているため、ストックマネジメント計画に基づき、更新を行っている。今後も計画的に更新を行う。

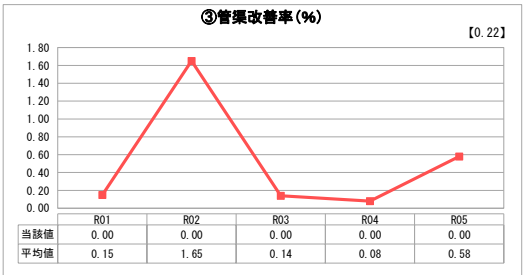
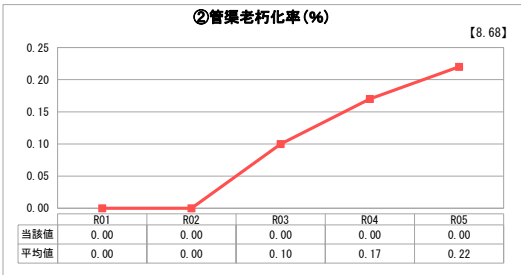
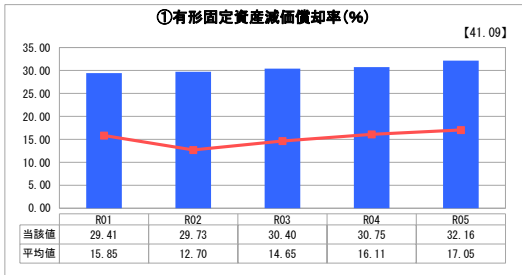
全体総括

短期的な課題としては、水洗化率の向上が挙げられる。未接続者に対し、さらなる普及活動に努める。
中長期的な課題としては、污水管きょ整備の早期完了が挙げられる。令和6年度に下水道基本構想の見直しを行い、下水道の整備区域を縮小し、下水道の整備を令和12年度までに概成させる計画とした。見直し後の下水道基本構想を踏まえ、下水道の整備を早期に完了させ、住民に利用してもらえる環境づくりに努めていく。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。